

日本医業経営コンサルタント連盟だより No.14

令和8年 10月 吉日

仲秋の候、会員の皆様方に於かれましては、ご健勝にお過ごしのことと拝察いたします。また、8月の豪雨、9月の台風通過に際し、被害を被った皆様にはお見舞いを申し上げます。

さて、日本医業経営コンサルタント連盟では、現在、衆議院議員 8 名及び参議院議員 9 名の計 17 名の議員を推薦して活動しています。本年2月に執行された衆議院議員選挙においては8名を推薦し、全員が当選されました。

第一次高市内閣においては松本尚衆議院議員がデジタル大臣にご就任され、祝電を发出了しました。また、令和8年9月17日に発足した第二次高市内閣においては、当連盟が推薦する以下の方々が要職ご就任されましたので祝電を发出了しました。

・経済産業副大臣兼内閣府副大臣

宮本 周司（みやもと しゅうじ）議員 参議院

石川県出身。酒造会社代表として地域産業に携わった後、2013年参院選で初当選。経産政務官、財務政務官、財政金融委員長などを歴任し、中小企業支援や地方経済の活性化に注力。2026年には経済産業副大臣に就任し、産業政策や地域振興を中心に幅広い分野で政策形成に関わっている。



・環境副大臣兼内閣府副大臣

三ッ林 裕巳（みつばやし ひろみ）議員 衆議院

埼玉県出身の医師。地域医療に従事した後、2012年衆院選で初当選。厚生労働政務官、内閣府副大臣、環境副大臣などを歴任し、医療・福祉政策や環境行政に幅広く関与。医療提供体制の強化や地域包括ケアの推進に取り組む。2026年の衆院選で5期目の当選を果たし、国政での活動を続けている。



・内閣総理大臣補佐官（物価高対策・責任ある積極財政・デジタル政策担当）

松本 尚（まつもと ひさし）議員 衆議院

石川県出身の医師で、救急医療の専門家として地域医療に貢献。2021年衆院選で初当選。防衛副大臣政務官、外務政務官を経て、2025年にデジタル大臣として初入閣。医療とデジタル政策の双方に精通し、行政のデジタル化推進や医療DXの強化に取り組む。現場経験を生かした政策立案が特徴。



ここで、連盟からのお願いです。

平素より当連盟の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年度年会費につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

誠にお手数ではございますが、年会費のお振込を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

【振込先および金額】

りそな銀行 市ヶ谷支店（店番 725） 普通 1818737

日本医業経営コンサルタント連盟

金額：3,000 円

※恐縮ではございますが、振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

なお、お振込みに当たっては、会員様個人名でのお振込みをお願いします。

また、すでにご手配をいただいている場合には、行き違いにつきご容赦ください。

当連盟では、医業経営の健全な発展に資するべく、政策領域との連携強化にも継続して取り組んでおります。

その一環として、内閣改造に際し、上記の政務要職の皆様へ就任に際し祝電を謹んでお送りしております。

※定期総会における緊急動議について（各位へメールしております）

規約改定に伴う緊急動議議案

令和8年6月30日（火曜日）午2時より開催された日本医業経営コンサルタント連盟第五回定期総会にて、令和8年度の事業計画において記載された会員増加策に関連して、出席者から「連盟規約第23条（2）に規定する入会金の条項に但し書きを付加しては」との発言があり、出席者一同の同意を得たが規約の改定について緊急動議として上程され、規約第7条の規定により総会決議とすることから、以下の新旧条文の通りとして賛否を問うものです。

新条文	旧条文
（入会金） 第23条 会員になろうとするものは、その種別に応じて、次の入会金を本連盟に支払う。 （1） 正会員 無料 （2） 一般会員 5,000 円 <u>但し、正会員からの変更あるいは理事からの推薦の場合は無料とする。</u>	（入会金） 第23条 会員になろうとするものは、その種別に応じて、次の入会金を本連盟に支払う。 （1） 正会員 無料 （2） 一般会員 5,000 円